

## 使ってみませんか

## 地域の農業を見て・知って・活かすDB

～農林業センサスを中心とした総合データベース～

2020年農林業センサスデータを  
新規追加（10月4日提供開始）

## 活かすDBとは

活かすDBは、地域農業施策の企画や推進を後押しすることを目的として整備した農業集落データベースで、農林業センサス調査結果、他府省統計調査結果（国勢調査等）、行政情報（農業基盤情報、多面的機能支払等）などの各種データを全国約15万の農業集落単位に組み替えて編成したデータベースです。

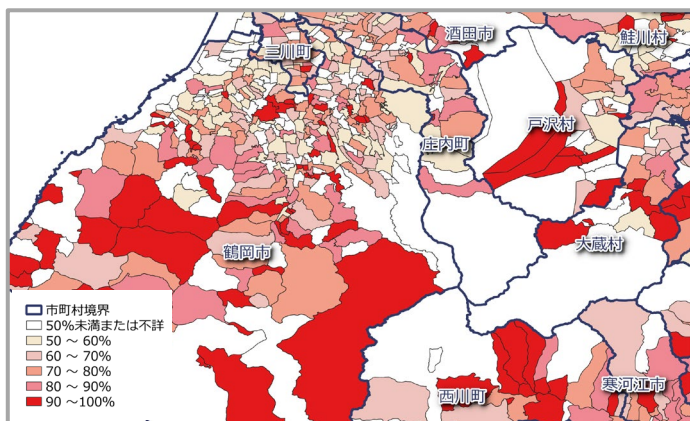
最新の農業集落コードに紐付けして地域に関する様々なデータを整備

農林業センサス	2005年以降の調査結果
他府省の統計調査	国勢調査、経済センサス等
行政情報データ	多面的機能支払、中山間地域等直接支払、農業基盤情報等

※ 独自の調査結果や行政情報を追加編集できます。

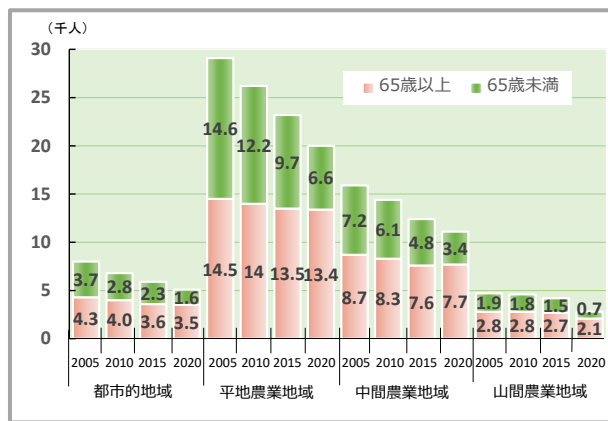
## 活かすDBでできること

65歳以上の基幹的農業従事者数割合（令和2年）



※ 地図ソフトを利用して農業集落別の色分け地図を作成

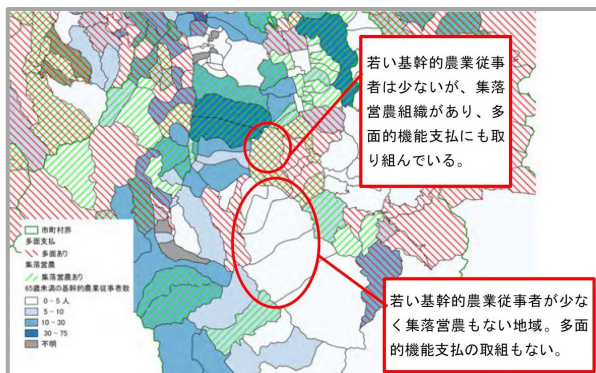
基幹的農業従事者数の推移



※ グラフソフトを利用して各種分析グラフを作成

## 活かすDBの高度利用（独自データの利用）

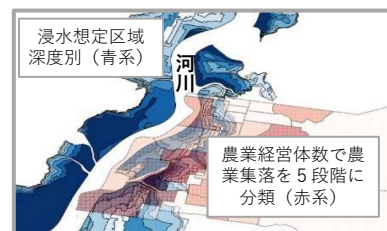
行政情報データ合成の事例



鳥獣害被害状況データ合成の事例



洪水浸水想定地域データ合成の事例



- ▲ ①多面的機能支払の取組  
②集落営農の取組  
③農林業センサス（65歳未満の基幹的農業従事者人数）

左記①～③のデータを重ね合わせることで、地域農業活性化に向けた施策推進を強化すべき農業集落を見える化することが可能

